形式：対面セミナー	補足：
ジャンル：食品	講習会コード：　ｔｄｓ２０２７０１１２ｚ１

食品メーカーで長年商品開発に携わってきた講師が、差別性、独自の価値をもった“売れる”商品を生み出すコツと、技術者が起点となる商品づくりを行うポイントを、自身の体験とマーケティングの理論に基づきつつ、体系的に解説します。

～食品技術者のための商品企画・開発の勘所～
ヒット商品開発のためのアイデア発想と仮説検証型の開発プロセス

講　師：ハッピーフードデザイン株式会社　代表取締役　角直樹　氏

明治製菓㈱（現 ㈱明治）で 38 年間一貫して商品開発業務に従事。市販菓子事業、デパ地下等専門店事業、業務用原料事業など幅広い業態での、新商品開発および新規事業開発に携わる。2020 年 2 月より現職。食品専門の商品開発・マーケティング、経営を中心とした顧問、コンサルティング業務に従事。菓子に限らず幅広い食品について、メーカー～流通業～農業、BtoC～BtoB、国内～海外（中国）などの業種業態に対しサポートしている。

●日　程　2027 年 1 月 12 日(火)　10:00～17:00

●会　場　テックデザイン　セミナールーム（東京　飯田橋駅／九段下駅）

●受講料（申込プラン）　**36,300 円（税込）**※12/11（金）までにお申込の場合、**2 割引**となります（早期申込割引）

＜習得知識＞

・ヒット商品を生み出すための、商品開発思考法
・商品開発の標準プロセスとモチベーションの持ち方
・開発作業で技術者が果たすべき役割とマーケッターとの関係の持ち方
・技術者でしかできない情報提供の在り方

＜プログラム＞

Ⅰ．商品開発は価値を創造すること

1. 売れる商品と売れない商品の違い
2. 食品の商品価値とは何か
3. 価値と差別性

Ⅱ．商品開発プロセスと技術者の役割

1. マーケットインとプロダクトアウト
2. イノベーションは誰がする？
3. 開発の主導権は、マーケッティング部門か？技術部門か？
4. 仮説検証型の開発プロセス

Ⅲ．開発のアイデア発想法

1. 「文系発想＆理系発想」パラレル化の勧め
2. デザイン思考…まずやってみる、そして検証する
3. マーケティング思考…どうやってお客様の気持ちになるか
4. ロジカル思考…技術者の論理構築力は最後にものをいう

Ⅳ．価値の「見える化」における技術者の役割

1. 価値のネタを持っているのは技術者
2. 科学的事実とプロモーション表現の切り分け

Ⅴ．プロダクトアウトの力が会社を変える

＜講義概要＞

商品開発プロセスのスタートは「アイデアを発想する」ことです。本講座では、日々「もの」と向き合っている研究開発スタッフが、どのようにしてアイデアを生み出すかについての、基本的な考え方、方法論を解説します。「商品に差別性のある価値が含まれているか？」これが新商品のヒットを左右する唯一のポイントです。

本講ではアイデア発想の前提となる、食品の価値の種類・特徴、特に商品の中に内在する「価値ミックス」という考え方を解説します。併せてその価値を商品に落とし込む仮説検証型の開発プロセスについて説明します。

本来差別化の種の多くは「もの」の中にあります。技術者が「顧客視点」というマーケティング思考を持ち、デザイン思考で仮説検証型の開発プロセスを駆使することで、様々な商品を生み出すことができるはずです。ますます不確かな時代ですが、技術者が起点となり新しい商品をどんどん楽しみながら発売できるためのいくつかのヒントを、講師の経験を交えつつお伝えします。

＜お申込要項＞

下記に必要事項をご記入の上、FAX にてお申込みください　（※は必須です）

FAX 03-6261-7924

申込講座	1/12 ヒット商品開発のためのアイデア発想と仮説検証型の開発プロセス		**申込プラン（複数ある場合）**	
会社名※				
所在地※（請求書等の送付先）	〒			
参加者① **氏名※**			**TEL※**	
所属※			**FAX**	
			役職	
Email※			@	
会員登録	□ 登録する　□ 登録しない　（登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します）			
参加者② **氏名※**			**TEL※**	
所属※			**FAX**	
			役職	
Email※			@	
会員登録	□ 登録する　□ 登録しない　（登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します）			
支払方法※	□ 銀行振込（紙請求書）　□ 銀行振込（PDF 請求書）　□ カード支払い　□ 未定のため後日連絡する			
支払予定日※	□ [　　] 月 [　　] 日ごろを予定している　□未定のため後日連絡する			
備考※				

※【個人情報の取扱いについて】 ご記入された個人情報については、当社規定の「個人情報の取扱い」に基づき、適切に管理・運用いたします（詳細 https://www.tech-d.jp/privacy/apply_privacy.pdf ）。

お申込について

① 以下のいずれかの方法でお申込みください

A	FAX	上記に必要事項をご記入の上、送信ください
B	E-mail	送信先：entry@tech-d.jp メール本文に＜①【申込講座】 ②【会社名】 ③【所在地】 ④【氏名】 ⑤【所属】 ⑥【Email】 ⑦【TEL】 ⑧【支払方法】、⑨【支払予定日】＞をご記入の上、ご送信ください
C	Web	https://tech-d.jp/ の各講座のページからお申込みください

② お申込受付後、受付完了のご連絡（メールまたはお電話）をいたします
③ 請求書等をお送りいたします

＜注意＞

① お申込後 1 週間たっても受付完了の連絡がなかった場合は、お手数ですが、弊社までご連絡ください
② 開催日の 7 日前以内のキャンセルはお受け致しかねます。必要に応じ代理の方のご出席をお願いいたします

お支払について

＜期日＞

受講料は講習会開催日の翌月末日までにお支払いください
※期日までに間に合わない場合は、対応いたしますのでご一報ください

＜方法＞

①銀行振込（振込手数料は御社にてご負担願います）
②クレジットカード（支払方法はメールでご案内します）

【お振込先】

振込先銀行	三井住友銀行
支店	多摩センター支店（909）
口座番号	（普） ０９７３５２２
名義	株式会社テックデザイン

主　催 **申込・問合先**	**名　称**	株式会社テックデザイン（ http://www.tech-d.jp/ ）		
	住　所	〒102-0072　東京都千代田区飯田橋 1-12-15　九段大和ビル 3 階		
	電　話	03-6261-7920	**FAX**	03-6261-7924
	E-mail	entry@tech-d.jp （申込） / info@tech-d.jp （問合）		